

このコーナーでは、
市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

マイシティモバラ



12/10 たくさんの“まごころ”が集まりました

茂原市長寿クラブ連合会「まごころ募金」寄付

茂原市長寿クラブ連合会は、1年を通じて会員から寄せられた38万8,445円を「まごころ募金」として千葉県共同募金会茂原市支会（茂原市社会福祉協議会）へ寄付しました。

総合市民センターに集まった硬貨や紙幣の仕分けを行った後、茂原市長寿クラブ連合会岩名地会長から千葉県共同募金会茂原市支会鬼島副支会長（茂原市社会福祉協議会会长）へ目録が贈呈されました。



▲集まった募金は市内の福祉活動に役立てられます



▲児童も50年の節目を感じていました

12/12 永年の地域貢献に敬意を表して 内田健康長寿者顕彰基金顕彰者表彰式

内田健康長寿者顕彰基金顕彰者表彰式が行われ、清水 浩さんと矢部 方子さんの2人が表彰されました。内田健康長寿者顕彰基金顕彰は、80歳以上の自発的に健康管理を実践している健康長寿保持者で、教育や文化、ボランティアなどさまざまな分野で地域活動に貢献している方を表彰するものです。

それぞれ防災や自治会などボランティア活動でのご尽力が称えられました。

記念すべき50年、そして未来へ 東部小学校 創立50周年記念式典

東部小学校にて、創立50周年記念式典が行われ、市長をはじめ、教育長や市議会議長、歴代の校長など、多くの来賓が出席し、節目を祝いました。

昭和50年に開校した東部小学校は、現在551人の児童が在校し、長生郡市内で最大の児童数の小学校となっています。

式典のために6年生が、校庭のわんぱく山の建設、校舎や体操服のデザインの移り変わりなど50年の歩みを振り返るスライドを制作し、発表しました。昔の映像を見た児童たちは、現在の学校の姿との違いに驚いていました。



▲ご受賞おめでとうございます



▲寄贈いただいた美術品と共に

12/12 美術品を寄贈いただきました K&Oエナジーグループ株式会社 寄贈感謝状贈呈式

K&Oエナジーグループ株式会社から市へ絵画20点、陶磁器7点を寄贈いただき、市原市長が感謝状を贈呈しました。

当日は、昭和28年の茂原市のガスタンクを描いた風景画で積田 鯉士氏の作品、洋画「ホルダー」をご持参いただきました。代表取締役の緑川社長は、「当社グループが蒐集してきた美術品が、市民の皆さんの中に触れる機会を得られたことを大変嬉しく思います」と述べました。